

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360

RYOSUKE OKADA

c/o KANAZAWA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

9-13 OYAMA-CHO, KANAZAWA, JAPAN



NO. 13 (June 15, 1967)

ガバナー月信 第13・最終号(昭和42年6月15日)

第360区 各ロータリークラブ

会 員 殿



国際ロータリー第360区ガバナー

岡 田 良 介

A BETTER WORLD THROUGH ROTARY

歴史的黎明へのバトン

Handing over the Baton to the Active Dawn of New Steps

私のガバナー任期もあと旬日を残すだけとなりました。6月30日夜半12時をもって、ガバナーのバトンは自働的に二つに割られ、その一つは360区の近藤新ガバナーに、また一つは361区の山中新ガバナーに引き継がれます。と、同時にわが地区は歴史的な黎明を迎え、宿願の2分割は栄光と歓喜のなかに新しくたくましいスタートをいたします。

私はいま想起します。昨夏、多年にわたるわが地区願望の2分割は決定され、繁栄の分峰を約束づけられた、あの瞬間の感慨を……而して、この輝かしい拡大と偉大な実績に寄与された愛知、長野、三重、岐阜、石川、富山6県5,000ロータリアン諸彦に、改めて敬意を表しつつ、われ等のこの偉業を、全世界に向けて高らかに誇示したい。2分割をつくりあげた同志の最大の榮譽として……。

かくして、この光栄あるバトンをいま携えている私の、心からの願いとして重ねて強調申しあげたい。それは、360区と361区が永遠に、血を分けた双生児であることを……。

さて、私の公式訪問は6月28日の松任クラブを最後として完結します。6月24、25日には新しく生れんとする2地区においてそれぞれ、新しくガバナー教室から帰朝の両君の手で、新形式の地区協議会が開催されます。

次期のクラブ役員、委員が既に待機されていると同様に、更新の地区役員、委員などの委嘱も終わりました。

二つの地区年次大会も新方式によるプログラムを最終的に決定し、バトンへの準備は完了しました。

私のこの一年、生来の微力に加えて、計らざる病気のため、あれこれと心ならずも、余りに思いに任せぬことの多く、ご迷惑とご不満を数知れずお掛けして、まことに行き届かざる務めであったことを、茲に改めて深くお詫び申し上げます。

然るに、私に寄せられた計り知れぬ、ご好意と、ご支援には重ねて厚くお礼申し上げます。私は今、この1年に学び得た多くの経験を、これからの私の全生涯を通じて、ロータリーへの奉仕に捧げたいと決意しています。

最後に、足らざる月信のご愛読を感謝申し上げます……。

三つの認証状伝達式

Three Charter Presentation Ceremony held

——珠洲ロータリークラブ——



"能登は優しや、土までも"と、古くからその人情美と、風光美がうたわれている。その最先端に、鉄道のない市として誕生したのが珠洲(すず)市である。今は快速のデゼルが縦断し、新しき観光地"能登路"が脚光を浴びつつある。女流作家幸田文さんは"こちらの心へギュッとつかみかかってくるような鋭く猛しい美しさと、思わずとろりと気持ちが伸びやかになるような優しく柔らかな美しさ"と、ユニークな形容を。また天平の昔、能登守を兼ねて来訪した大伴家持が、万葉集に"珠洲の海に朝びらきして漕ぎくれば、長浜の浦に月照りにけり"と、詠んでいる。長浜の浦は珠洲の中心をなす海浜である。壇の浦に敗戦の身を平大納言時忠卿は、この市の大谷の山峡に配所の月を楽しみ、今もその後裔が時国家として残っている。義経が奥州落ちの途次、時忠の長女わらび姫との悲恋の舞台となったのも此処。

珠洲は漁業と珪藻土、瓦工業が旺んで"能登杜氏"の出身地として有名でもある。昭和29年、飯田、宝立、正院の3町ほか6ヶ村が合併し、人口33,000にて誕生した。

珠洲ロータリークラブは、昨年5月11日、七尾R.C.のスポンサーにて仮クラブを結成、同25日超スピード承認をうけ今日に至ったが会員30名。

かくして、薫風さわやかな5月21日、輝く認証状伝達式を12時40分から、同市春日中学校体育館にて開幕した。

参加は、戸田、九鬼、内藤、山岸、安野、神野パストガバナー、岡田ガバナー、吉田分区分代理、土師特別代表等来賓と、10地区、42クラブ330名の多数にのぼり、特に遠く西の福岡県豊前R.C. 東の青森県鯉ヶ沢R.C. からの出席が万雷の拍手を浴びて紹介された。

式は恒例の型の如く進められたが、土師特別代表(七尾R.C.)は"ちょうど今日、5月21日はニースの国際大会において、わが東ヶ崎先輩が、R.I. 会長に歴史的指名の行なわれ

ているであろうことは感慨まことに深い"と挨拶したのは極めて印象的であった。次いで認証状が岡田ガバナーから若木会長に伝達され、ロータリー財団資金の贈呈、万国旗(大韓民国)贈呈が行なわれ、この間、岡田ガバナーの告辞があり、老いてますます若き若木会長は"あれから1年、たどたどしい歩みも最近ようやく人なみに歯車が回りはじめ..."と、ユーモアたっぷりの力強い挨拶を行って、13時40分、式は滞りなく終了。

披露宴までの約2時間を、一同バスを連ねて名所見付島海辺の涼風に憩い、名物太鼓打ちを堪能したが、披露宴では当市無形文化財"砂取節"が拍手を浴び17時、多彩な祝典のすべてを無事終った。

辺地のロータリークラブ故の活動に期待されるところが大きい。ご活躍を祈るや切。

——飯田南ロータリークラブ——



飯田南ロータリークラブのチャーターナイトは、5月14日初夏の好天に恵まれつつ飯田市東中体育館において華々しく挙行された。街角には会場への道標が、商店の店先には歓迎のポスターが、会場入口には飯田南クラブ、飯田クラブ会員及び会員家族、コンパニオン(お茶お花のお弟子さん)が拍手をもって遠来の友を迎え、また場内には長姫高校ブラバンドの演奏によるロータリーソングのメロデーが流れ、会場内は旧交を温め合う風景も随所に見られた。

12時20分ボーイスカウトによる万国旗32本の入場、会場真中よりステージへ、全員唯々感激の一瞬……。

12時30分原特別代表の点鐘により開会「君が代」及びロータリーソング「奉仕の理想」の斉唱、来賓岡田ガバナー、神野直前ガバナー、戸田パストガバナー、内藤パストガバナー、安野パストガバナーほか5名、特別来賓松井飯田市長ほか12氏始め、参加54クラブ、482名の紹介があった。

原特別代表より新クラブの設立経過が詳しく述べられ、最前列に整列した全会員が元氣よく一礼して新しいロータリアンとして誓いを固めた。

岡田ガバナーは告辞の中で、私がガバナーとなった1週間目の7月8日のクラブ発足であり、ガバナーとして最初に聞いたクラブ誕生の雄々しい呱呱の声であっただけに感慨深いものがある……と。

次いで認証状が岡田ガバナーより中島会長に渡されると式典は最高潮に達し、会場をゆるがす拍手と共に認証状は正面に一段高く展示された。

恒例のロータリー財団資金及び万国旗（スイス）贈呈が終り、スポンサークラブ飯田クラブ、育ての親である神野直前ガバナー、松井飯田市長の祝辞、池上幹事から祝電の披露があり、ロータリーソング「われらの生業」を最後に厳肅裡に無事式典を終了した。

閉式後、全員バスにて飯田市役所の第二会場へ、会場には水石、盆栽、石仏展、春草展の観賞。

14時30分より披露宴にうつり池上幹事の開宴のことば、琴、尺八合奏、小学校児童合唱後岡田ガバナーの音頭により乾杯が挙げられ、余興は花柳舞踊、天竜太鼓と時間の過ぎるのも忘れ、和気あいあいのうちに時間を経過、神野直前ガバナーの発声で万才三唱、「手に手つないで」「信濃の国」を全員合唱、吉川副会長の感謝のことばがあり、多彩な披露宴の幕はとじられた。

翌15日のエクスカーションは伊那節で名高い天竜舟下り、雲一つない晴天に恵まれ、かくて2日間の記念行事も無事完了した。

——高岡西ロータリークラブ——



楚清な、高岡西ロータリークラブのパナーは、高岡をいかんなく表現している。山と船と花を配した構図である。その山は伴家持卿が「ぬば玉の夜は更けぬらし玉くしげ、二上山に月傾きぬ」の二上山で、古くからの高岡のシンボルであり、船は繁栄する国際港“伏木ミナト”を、そして象徴花である“越の彼岸桜”である。

この高岡はいま人口14万、銅器、鉄器、漆器など古くから盛んであるが、製紙を始めとした大工業地帯をも抱えて躍進を続けつつある商工都市である。

高岡西クラブは高岡 R.C. をスポンサークラブに、特別代表の野村太三次郎君（高岡 R.C.）の並々ならぬ苦勞のあげくに本年1月11日30名のチャーターメンバーによって仮クラブを発足、同月25日承認されて現在36名、その平均年齢40才はこのクラブご自慢のひとつであり、名実ともに若さが溢れている。

この加盟認証状伝達式は、同市市民体育館にて6月4日13時30分華々しく開幕、高らかに厳肅な吹奏楽が鳴り響いて、バトンガールを先頭に、ボーイスカウトによって万国旗が続々と入場の見事な演出に始まったのである。

野村特別代表は挨拶の中で、故定塚源次君がクラブ誕生に大変な功績のあったことを偲び讃え、今日の盛儀を見ずして逝去されたことを惜しみ参加全員黙祷を捧げてそのご冥福を祈ったが、このあとの記念品贈呈に当って、定塚氏の遺児にも特に贈られたのはいずれも参加者の胸を熱する美しい計らいであった。

定塚会員は去る1月31日、かねて念願の加盟承認（1月25日）を耳にしつつ逝去、そのあとを追うように1カ月後には同夫人も続いて長逝されたのであった。

祭典は恒例の型の如く進められ、岡田ガバナーから荻布会長に認証状が伝達され、会長からロータリー財団資金及び万国旗（ブラジル）がガバナーに手渡され、このあと神野バストガバナーの淡々として尽きぬ名挨拶、富山県知事代理、高岡市長の祝辞などがあって滞りなく閉式した。

このあと一同は二上山ドライブウエーを廻って、コカコーラ工場を見学、16時40分から披露宴となった。ここでは内藤、安野両バストガバナーから絶妙の祝福の言葉があり、名物“越中おわら節”“麦屋節”など次から次へ展開されて、多彩にして意義ある祝典を了え、一同は新生高岡西ロータリークラブのたくましい発展を祈りつつ高岡に別れを惜しんで散会した。この日の参加は、6地区、28クラブ、340余名の盛況。

クラブサービス とは

ロータリアンは、それぞれのクラブの運営を良くし、内容の充実を期して次のような奉仕に努めねばならない。

- A……………クラブの会合に出席すること。
- B……………クラブの親睦に寄与すること。
- C……………クラブの計画に参加すること。
- D……………役員や委員となって尽すこと。
- E……………クラブの経費を負担すること。

ロータリー問答 その2

"Question-Answer about Rotary" with Governor

——岡田ガバナーと、あるロータリアンの対話——

◇——私、新年度からのクラブ委員長を指名されているのですが、その委員の顔触れを見ますと、皆んな私の先輩であったり、年輩者であったり、若い私にはとても重荷であり、第一いまの私は仕事に忙がしく……ロータリーでは指名されたら断われないといわれています。

○——断わる立派な理由があれば会長に申入れなさい。しかし、忙がしいとか、若いとかは全然理由にはなりません。ロータリアンは地域社会の重要な職業を代表している人から選ばれていますので、皆んな忙がしい人ばかりです。ヒマな人はロータリアンの資格に欠けているといっても過言ではありません。若いとか後輩とかいわれますが、ロータリーに老若はありません。序列はございません。ロータリーはすべて平等であり、むしろ若い人にこそロータリーの期待するところが大きいので、決して老足り（ロータリー）ではありません。皆んな順番にお世話しなければならぬところにロータリー奉仕があり妙味があるので、自分は忙がしいから他人さまにやらせようというのは、とんでもないことです。

◇——なかなか、手きびしいですね。

○——ガバナーなら少なくとも1カ年は完全に自分の仕事を放棄しなければなりません。会長であろうと、委員長であろうと、仕事に支障を生じないで、立派にやってゆけることになっているのです。それ以上は熱意の問題だけです。

◇——ハイ、判りました。しかし会報やプログラム委員長は大変ですね。

○——大変といえば皆んな大変なんです。委員会に重い軽いはありません。それぞれの委員会が型にはまったいくつかの行事を申し送りのやってお茶をにごし、それで責任を果たしたつもりであろうが、ロータリーはそんなものでなくて、年中絶え間ない活動を創造して実行を続けてゆくことになれば平等に、奉仕の機会と責務が無限にあるわけです。あってもなくてもよい委員会はないのです。どのクラブにも、この思い違いがあるようです。ただ会報では毎週あるいは毎月、制約された中で週報や月報を編集しなければならないとか、プログラムならば毎週スピーチを準備しなければならないとか表面的なことを、あなたは指しておられるが、どの委員会も活動は無限です。プログラムの話が出ましたが、プログラム委員会というのは例会のスピーチを準備するだけではないのです。社会、職業、国際奉仕はもちろん、クラブ奉仕の各部門とも

常に緊密な連絡をとってクラブにおける奉仕活動全体のプログラムを計画する責任があるのです。会報にしましても、単に例会の模様を報告するだけでなく、あらゆるロータリー・ニュースはもちろん、ロータリー情報、即ちロータリー智識、ロータリー精神の向上を主眼とした内容を盛りつつ、親睦を考え、興味ある読みものとならねばならないのです。失礼ですがあなたのクラブの週報や月報など、地区では最低の部で、ガバナース・レター以上のものを出しておられるクラブがたくさんあります。全く敬服のほかありませんが、そんなクラブは中味もなかなか立派です。

◇——お聞きしていると、あれもこれも新知識で、私、お叱りをうけているようですが、私のクラブなど優秀な方だと思っていました。

○——あなたのクラブにはなかなか優秀なベテラン・ロータリアンも多いのですが、クラブ活動自体は半身不随的な面があります。あなたのような熱意ある新進の方々を中心となって、ロータリー精神の復興を推進していただかねばなりません。

◇——私のような若造では……。

○——そんな遠慮はいりません。年輩の人達も皆んなそれをして来られたのです。新陳代謝ですよ。ロータリアンである以上、ロータリーを良くしようという考えには誰れも異存はない筈です。若い人々にそれを期待しているのではないのでしょうか……。ロータリーを勉強し、井の中の蛙であってはいけませんので優れた活動をやっておられるクラブを見学されるのも良いと思います。

◇——話はとびますが、ロータリーの任期が1カ年交替というのは、いい仕組みだと思いますが、熟練といいますか、馴れた頃に交替して、また新しい人が一ページから苦勞するのは、どうでしょうか。運営の継続性という点からも……。

○——理事は半数交替になっていますので、この点の欠陥を補う仕組みが出来ていますが……あなたのご心配のように、私も最近そのようなことを案じています……あるクラブでは情報委員にベテランのロータリアンを配し、ある年数固定させて、お目付役として、クラブ理事会にオブザーバとして出席して貰うやり方を採っているのがあります……これなど、ひとつの名案かも知れません。

◇——古くからのロータリアンは、昔のロータリーは良かった、とよく述懐されますが、ロータリーは墮落したのでしょうか。

○——いや、墮落ときめつけることは出来ないでしょう。しかし、クラブが大きくなると、私がいつも懸念している半身不随の傾向が現われることはあり得ると思います。

◇——大男、総身に智恵がまわりかね、で

すか。

○——それ！それですよ。

◇——と、するとクラブの会員数にも自ら限度があるということですか。

○——小廻りも効いて、活発な活動のし易いのは、どうでしょう。50名内外でしょうか。私が公式訪問して痛感したことの一つもこれです。このようなクラブでは、一人一人が100%活動しています。

◇——同感です。私、この間もある銀行の支店長さんが例会において転任退会の挨拶をされて、お恥かしいことながら、あんな人がこのクラブにあったのかと内心……。

○——それは驚きました。あなたの不勉強のためです。しかし、それは極端としても、半身不随に病源があります……それでは親睦を第一とするロータリーの悲劇です。私が金沢クラブに入会した当時は30数名でしたから、箸を落したような音まで皆んなの耳に入っているのです……ですからニコニコ、ボックスも繁昌しましたし、出欠の管理も、会長や幹事さんの威令も徹底しました。新入会員の選衡も厳選を極めていました。親睦会も全く家庭的な雰囲気の中に行なわれて愉快でした。従ってロータリー活動も活発であり、いわゆる内容も充実していたようです。

◇——それで判りました。岡田博士の50名説と醫學者の半身不随論の根拠が……。しかし、それではロータリーの拡大を押さえて仕舞うことになります……。

○——会員をふやして拡大出来たと安易になって、ロータリー活動がにぶっては、失礼だが烏合の衆で、真の拡大にはなりません。

◇——痛し、かゆしですね。量より質でしょうか。

○——量も、質も大事ですよ……。クラブも限度に達したら分蜂です。分家をつくることです。アデショナルクラブの設立です。近隣の地域に新クラブをつくるホストとなって、ロータリー拡大に奉仕する道もあります。

◇——また、ガバナーのペースに巻き込まれて仕舞いました。しかし、ロータリーの仕組みはよくも巧妙に出来ているもんですね。

○——ポール・ハリス以来62年の歴史の仕わざです。偉大なる積み重ねの成果です。

◇——私はここで思い出します。4月15日号のガバナー月信にある、「ロータリーの拡大はロータリーの精神の拡大で」の名論説を……私はこれを切り抜いていつも持っています。「クラブの形は、いかにも豪華になりつつあるが、その中味は空虚であり、会員バッヂばかりが空しく胸にかがやいて……心ある人々はロータリーから遠ざかりつつあるのではなからうか。新会員は、ロータリーとはこんなものかと、安易に……ロータリーの綱領を正視し……まづ内容の充実、地についた活

動、ロータリーの大理想顕現、復興を……古いロータリアンは、身も心もクラブに復帰していただきたい。清新な人材を迎えて常にクラブの若さと行動力の維持が……」と。

○——恐縮です。これが私のガバナー1ケ年に得た所産とでもいましょうか。

◇——卒業論文ですね。

○——いや、まだまだ卒業に至りませんが……。私のガバナース、レターの重点は1ページにあります。あとはニュースとインフホメーション。そしてなるべく肩のこらないように、少しでも多くの人々が読んでいただけるように興味的にも苦心して参りましたが……。ロータリアンは、ロータリー文献をお読みにならないという悲しき定義があるようで残念です……。

◇——いや、私は隅から隅まで読ませていただいています。

○——それは感心です。有難とう。しかし読む人は読んでいますね。他の地区のバスターガバナーや、アメリカのR.I.本部からの反響もありましたよ。

◇——しかし大変ですね。毎月あれだけのものを出されるのは……。

○——以前は簡素だったのです。それが神野さんのとき大きくなったのです。引継ぎのとき神野さんから、行過ぎたようだからと、ご注意があって、私は縮少するつもりでスタートしたのです。ところが、途中考えて見ると、公式訪問のあとには、ガバナーと、地区の皆さんとのつながりは、ただ一つ月信しかないことが痛感されて、つい当初の予定から拡大されて仕舞い、予算も超過して困っていますが……。皆さんの温かいご協力やらアドバイスもあって、どうやら最終号を迎えるまでになりました。

◇——地区大会のあとに出された、10月号でしたか、28ページの龍大なものでしたね。驚きました。

○——あれは少し行過ぎだったようです。

◇——いや、私は年次大会に出席出来なかったので、あれを拝見、いち早く大会のふんい気も大会の内容も知ることが出来、これが月信の価値ある所だと思えました。

○——ともかく、そんなこともあろうかと考えて、その後のフォーラムやチャーターナイトの模様なども出来る限り詳細にお知らせするようにして来たつもりなんです。ガバナース、レターは今後もガバナーの大きな負担の一つとなるでしょう。皆さんのご存知ない苦勞の上の所産ですから、将来も是非お読み下さることを重ねて切望します。

◇——承りたいことは、まだ序の口ですが今日のところはこの辺で……有難とうございました。

——文責在筆者——

360区この一年

Things kept in mind for a year
about 360 District

銘記すべきこの1年

パストガバナー

山岸 勇次郎 (京都北R.C.)

地区分割直前の1年は、いろいろ目に見えない手数が、余計にかかるのでないかと案じていた。クラブの数は、100近くに及ぶ空前の数に上るし、しかも、新しくできるクラブは周辺の遠隔の地にかたよるので、行動の範囲は広がるばかりである。完全な健康状態でも、いささか、ノイローゼになるようなスケジュールのもとで、岡田ガバナーは、不幸にも、健康を害されたそうで、他人の測り知れない御苦労なことであったと、同情にたえない。よくその苦悩を克服されて、立派に責を全うされ、360区興隆に貢献されたことは、われわれの深く敬意を表し、感謝にたえない次第である。

さて、この1年において、わが日本のロータリーが銘記すべきことは、日本のロータリーが国際ロータリーにおいて、重要な地歩を占めるときが来たことであると思う。東京ロータリークラブの東ヶ崎潔君が、57代国際ロータリー会長に選任されたことは、もとより同氏の才能と人格に負うところであるが、同時に日本のロータリーが、その真価を認められたといって、差支えあるまい。殊に日本のロータリアンの数が、37,000名を超え、世界で第3位を占めるようになったことは、大きな実績として、クローズアップされた。

少し古いが、1965年の統計によると日本のロータリアンの数は、1万人につき3.31人で人口の割合から見ると、世界で14位になっている。1万人につき10人以上の国が、8カ国もあるのだから、その後増加を加えても、前途遼遠の感がある。言葉を換えていえば、日本のロータリーはまだまだ拡大の余地を残しているといえるわけである。勿論事情の如何によって、量より質という意見もあるが、現在日本のロータリアンに関する限り、質を心配する必要はないと信ずる。むしろ、われわれの頭の切り替えを検討することが先決問題でなかろうか。

エヴァンス現国際ロータリー会長始め、歴代国際ロータリー会長が強く提唱する、ロータリーの拡大に協力することが、とりもなおさず力強い柱として、日本のロータリーを支えることになるのでないかと思う。

本年度の回想

パストガバナー

内 藤 卯 三 郎 (岡崎R.C.)

◇ロータリーにも知らず知らずの間に、大きな変転が来ている。創設当時の人々は何れも人生の深刻な苦難を経験し、かなりの程度迄、自分の心境に悟りと自信をもった人々であったが、今日のロータリアンは、立派に出来上った組織の中へ、所謂エリートとして招かれた旦那衆が多いので、あたかもイデオロギーに魅入られた若者同様、上皮だけでカチカチに固まり、一步誤れば地すべりの不安なしとしない。

われわれはいつもボールの昔を噛みしめている必要がある。日本としても、米山氏時代の苦難のあとを忘れてはなるまい。

◇東ヶ崎さんがR.I.の会長に決定したことは、今年度に於ける最大の感激である。「何してもアメリカ育ちで語学が達者であるから」などと安価に考えるなら、とんでもないことである。言葉だけでR.I.会長がつとまるものではない。東ヶ崎さんの後継者を作ることこそ日本のロータリアンの責任である。「それはどうしたらできるか」などと、それを人に聞こうとする根性では、まだ本物のロータリアンとはいえない。

◇岡田ガバナーは珍らしいやり口を示されたガバナーである。ガバナー本来のきまった仕事を、人まかせかの如く見せていながら、なすべき事をちゃんと片付け、強烈な感激で各クラブの活動を促進さしておられる。人を使うのが旨いのか、人徳によるのか、非常にずるい教育家であるのか私には分らない。ともかくも第360地区での今年度の総合所得は素晴らしいものであったと思う。

◇最近ニコニコ箱の運営が、やや偏向して来てはいないであろうか、金額の増大を重く考えすぎて、まことにえげつないやり口——笑いはおろか苦笑さえも出ないような——に出あうことがある。指摘されないでも自発的に喜んで出す心持でないとニコニコ本来の趣旨を外れる。係りの役員は、「出させる」ことよりも「喜びや感謝を自覚させる」ことに工夫をこらすべきではなかろうか。

◇エバンス会長が大阪での歓迎会の席上で「海をこえて何万キロもある遠い地域で青少年の育成に成功したからといって、わが家の子供が一人ぐれたとしたらロータリーの奉仕活動として何の意義があるか」といわれた一言は、私には今におき強く残っている。わが子、わが家に平和、幸福を勝ち得ないような個人が、マスゲームだけ美しく演出しようと力めたところで、どれだけの値打ちがあるであろうか。

岡田さんお元気で

パストガバナー

安野 譲 次 (一宮R.C.)

超人的な活動家神野直前ガバナーの後を受けて100に達するクラブを抱えてご老齢(と申すと叱られるかも知れませんが)の岡田ガバナーが過ごされたこの一年は決してなまやさしいものではなかったと存じます。公式訪問の他に地区分割によって起るいろいろな仕事、インターシティーフォーラム、数多くの認証状伝達式、そして貴方が常に唱えておられるインターアクトクラブの拡大、是等の一つをとって見ても大変な仕事ばかりです。昨年の夏以来あまり完全とはいえない健康状態の下で遂にこの仕事をやり遂げてしまわれたその努力と根生、矢張り貴方はロータリーの虫であった事を再認識致しました。

第三者が見たらきつというでしょう。何が一体ロータリーの魅力なのだろうと。登山家が山に登り、探険家がジャングルに行くのと同じ心境なのであろうか……………。

さてその魅力の説明を具体的に数えあげると大変な事ですし、説明の出来ない部分が沢山あるのです。しかしそれは登山家や探険家の感ずる魅力とは異質の物である事は事実です。

それは誰でもロータリアンになって見なければ分らない強いヒューマンイズムの持つ魅力にわれわれは取りつかれているのです。

そして岡田さんも遂に強力なロータリーの虫になってしまわれたのです。いやロータリーの虫だったのです。やがてガバナーの職を譲られた後もこの虫はその魂を失なう事なく永久に人類の幸福のために働き続けられるであろうと私は信じます。素晴らしいロータリアンとしてまた信頼され尊敬されるお医者様として……………岡田さんご苦労さまでした。お元気で。

能登半島にまた新クラブ誕生

Another New Club started in Noto

——能都(仮)ロータリークラブ——

能登半島には七尾、輪島、珠洲の3 R.C. が既に存在するが、6月3日能都町興能信用金庫本店にて創立総会を開催。27名のチャーターメンバーによって、雄々しいスタートをした。

特別代表 七 尾 勝 利 (輪島R.C.)

会 長 千 間 武 二

幹 事 佐々木 新 二 郎

例会日 土 曜 日

例会場 興能信用金庫本店ホール

事務所 石川県能都町能都町商工会内

白 球 飛 千 里

パストガバナー

九 鬼 寿 園 (四日市R.C.)

足の先少しはなれた所に小さい白球が、ティの上に静かにのっている。呼吸を調べ、今まさに一打を打ちおろさんとする時、誰でもこの白球は200位は飛んで、フェヤーの真中におちるにちがいないという決定的な考えにとらえられる。しかし、事実はそうはいかない事が多い、ショート・コースの時はワン・オンするという決定的な考えにとらえられる。しかし事実はそうはいかない。

これは結局は希望的欲念で概念の一種である。快心の一打は、無念無想によって初めて得られる。すなわち、自分と白球は一致する飛んで行く白球は自分である。生きている。

ロータリアンも心を打ちこんだR活動をしなければ折角の活動も生きてこない。ロータリーの倫理で修養し、いろいろな計画を立ていざ活動に移らんとする時は、無念無想、快心一打をうちおろしてもらいたい。社会に、あるいは個人に、心がうつればその活動は必ずや生きてくる。千里を飛ばすようなロータリー活動も夢ではない。

顧みて思いを新たに

360区ガバナーノミニー候補者

小 田 切 貞 夫 (名古屋西R.C.)

この1年を通じR.I 会長はロータリーを通じてより良き世界を築こう、そして岡田ガバナーはもう一つ加えて青少年問題に奉仕しようと旗じるしを立てられた。住みよい社会はどうすれば出来るか、慈善でも寄付でもない、たとえ小さい親切でも好意と友情から出た行ない、自分の前にラッパを鳴らさず報いを求めぬひかえ目な態度、ロータリアンがこれに徹せよと教えられたように思いました。

私のクラブでは地域内に新設された市立図書館へ会員の不用の図書を集めて寄贈してきましたが今年は特に供出図書が多かったし、針金の柵や立札を寄贈して小供の事故防止に協力し、家出少年の帰郷旅費を警察を通して約70人に与えて悪への転落を助けました。

私のロータリー生活も事務的慣例的になり奉仕活動へさく時間と意気が薄らいできていけるのではあるまいか、緊張と楽しみとの1年なら短かく思われる筈なのに何だか長い1年の感じでした。熱意が足らなかったからであらうか。来年はロータリアンの資格に目ざめこれを社会に有効にしたいと思います。

岡田さんの精神力

361区ガバナーノミニー候補者

木津 巳之助 (上野R.C.)

いかに名医であらせらるるとはいえいろいろのご持病に悩まされながら、国際ロータリーの中で最もクラブの多い当360地区のガバナーの任務を無事つとめあげられて、今や颯爽としてゴールインせらるる岡田ガバナーのご勇姿を望見して、私はそのお強い精神力に只管感嘆しているものであります。

昨年ご就任早々の9月でした、私は東京クラブで柏原さんにお目にかかった時、ガバナーが顔面神経麻痺でご休養の由承り、関係の方々が大変ご心配の様子でした。幸いその翌月名古屋で地区大会決議委員会の席上初めてお目にかかってやっと安堵いたしました、4月に名張、上野の両クラブの公式訪問に伴った時にはまた腰痛で大変お困りのようでしたが無事に上野をも済されて松坂クラブの迎いの車で元気に立たれたのですが、その晩神野パストガバナーからお電話で岡田ガバナーの様子をお問合せがありました。それ程周囲をハラハラさせるような殆ど寧日もない詰ったスケジュールで地区内外を東奔西走せられた体力を上廻るご精神力は私としては洵に羨望に耐えないものがあります。

岡田ガバナーより5年も老齢の私が如何なる風の吹きまわしか、常に尊敬しているパストガバナー各位のご推挙を受けて、こんな大役を受け負わされようとしておりますが、老齢愚鈍、菲才、未熟あらゆる理由を述べて再三再四お断りしつつ参ったのですが、遂に或る長老に説教されてしまった私の精神力の弱さは、岡田ガバナーのそれに比べてつくづくわれながら情なく後悔しております。

この上は私も岡田ガバナーの強いご精神力にあやかって大に勇気を奮い起す所存です。

獺は鳥が教える

富山県分代理

菅野 宣紀 (砺波R.C.)

願れば1年前、分代理を拝命したとき私はこれはロータリーが私にロータリーを勉強せよとのお告げであると思い、再び多くの文献を読み不十分ながら勉強を続けて参りました。嘗て西日本地区連合大会のディスカッションの題目だった「ロータリーは何処へ行く」という言葉をも追ひ駆け廻して見ました。結局昔から「獺は鳥が教える」といわれる通り「ロータリーは社会が教える」のではないだろうかと思うようになり、嘗て先輩のいわれた「ロータリーは天の星を数えるよりも足下の石を拾うことである」との名句と取り組んで参りました。そしていろいろのものにぶち

当たってまた元に戻りますと、2年前でしたか金沢での地区協議会で伊藤パストガバナーが「ロータリーは何かと問われれば定款細則に尽きる」といわれたことを思い出します。衆智の粹を集め極め尽されたロータリーの定款細則こそ如何に立派なものであり、素晴らしい内容を持ったものであるかということにこの1年再び目を向けました。世間一般にいわれる定款とか規則とかは、何んとなく人間を束縛し何かを強制する感じを抱かせるものです。ロータリーのそれには毫もそうしたものがなく、ロータリアンがロータリーの道を歩いてゆく基本を示して呉れている。そしてわれわれに斯くありなさいと手を取って教え導いてくれる定款であり、これに従ってこそわれわれは自信をもって行動が出来るのであるという感じが致します。次にもう一つポールハリス著「ロータリーの理想と友愛」を読み返していると今更ながらポールハリスの偉大な感覚と叡智と力に魅せられると共に、ロータリーの奥行きの高さにしみじみと感じさせられました。

とりとめのない感想に終りました。お許し下さい。

出席の良いクラブには光が

長野県北信地区分代理

北野 吉登 (長野R.C.)

月日の経つのは早いもの昨年7月名古屋八事八勝閣にて新旧分代理の懇談会に出席してから1年、任期を残る20日にして終る。別にむつかしい職務ではなかったが何かしらほっとした気持ちである。顧みて分代理に任命された際一体分代理とは何をなすべき役なのかと考えた。この職についてはロータリーとしては何も指示していないので迷いが多く楽なようで楽でないものである。しかし任命されたからには一応任期は勤めなければならぬ。ガバナーの非公式代理とでもいうか、何の権限もないが各クラブ会長幹事とガバナーの連絡機関という気持ちで張り切ってみた。まず担当クラブを歴訪して出席率の向上に力を注いだ。ロータリーは第一番に出席率が何より大切だ。これなくして何のロータリーといいたい。出席率のよいクラブには光がある。お陰様で100パーセント近くに向上したクラブが多くなったのを喜んでい。親睦を深めるためまた一般的運営を改善するため会長幹事の協議会を開いたことなども有意義であった。熱心なクラブから毎週報を送って頂いたことも忘れられない。分代理として訪問し多くの会員と親しくなったことを喜んでい。る。

日独交歓に関する岡田ガバナーの功績

西ドイツ・マツチド地区連絡委員長

堀田 一雄 (名古屋R.C.)

岡田ガバナー時代に西ドイツ・マツチド地区のガバナースレターに出た記事を転載して岡田ガバナーの功績をたたえたい。

1966年7月号

Past-Governor Steinberg スタインベルグ・パストガバナーの熱心な手紙の交歓のおかげで2人の学生が日本から交換学生として来ることとなった。それは9月到着の予定である。日独親善のためよい事と考える。

1966年8月号

日本学生を世話する人はユースサービスの Schwarz シュワルツ君に決定した。それを援助するのは Hilger ヒルガー君と Bauer バウエル君の2人である。

1966年10月号

360地区(中部日本)のカバナースレターに岡田ガバナーは西ドイツの151地区のR.C各会長各人にR.Cのある都市の実業の特長など一覧表として掲載した。

岡田良介ガバナーに厚く御礼申し上げます。

岡田ガバナーは病気であったがスグ回復して地区大会を開催した。当方はそれに対して祝電を贈った。

Rof. Hotta は名古屋R.Cで11月に独逸親善の日を開く由。

360区は2人の学生を送って来た。彼等はDuren デュレン R.Cに1週間滞在した。そしてルール地方を旅行した。感謝の至。

1966年12月号

11月22日に名古屋R.Cは在日独逸総領事を招待して講演会を開きドイツのスライドを上映した。

この号に360地区全R.Cの一覧表がドイツ語で岡田ガバナーのご厚意を謝す。

1967年1月号

360地区からの沢山のクリスマスカードを感謝している。

日本のロータリー友12月号にドイツとの交歓状況が掲載された。これ偏に神野パストガバナー、岡田ガバナーと堀田教授のご尽力の御かげと感謝します。

1967年3月号

東ヶ崎潔君が68/69世界会長ノミニーになられたことを心からお祝い申し上げます。

今やR.Iの中心は太平洋岸に移ったと信じます。慶賀の至である。

1967年5月号

151区の地区大会に360区から祝電を頂いて感謝に堪えない。

1967年6月号

5月30日 Past-Governor Kamino 神野パストガバナーが親善使節を西ドイツに送られた思出を名古屋R.Cで講演されたとの事両地区の親善のため慶祝に堪えないと。

日独マツチド両地区の交歓の良結果は偏に神野パストガバナーと岡田ガバナーのご尽力の賜と信じ心から感謝します。

多幸に恵まれて

三重県分区代理

平野 直 (桑名R.C.)

早春の頃、あまり大きくなりそうもない若木を植えるとき、人はいつの日にか、そこに巨大な大木が育つであろうなどと、どうして確信できようか、それには雨と太陽 — 神の摂理の微笑に俟たねばならないではないか、若芽がはじめて萌え出るのを見るとき、ああその時こそ、人は大いなる木蔭を夢み始めることができる。

ポールハリス逝去の直前

ロータリアンに送った最後の言葉

世界に拡がり60万人を超える数多くのロータリアンを、同じ根の木蔭に包むロータリーという巨木。その果しなく伸び繁る枝の、小枝の年輪のなかで、私はいま分区代理というささやかな努めを終わろうとしています。

小枝の年輪に、輝かしく深く刻み込まれた名は、津南R.C認証状伝達式・伊勢南R.C正式加盟と四日市工業高校I.A.C.の認証状伝達式。そのいずれものほえの式典に、私は末席をけがすことができ、本当に幸運でした。

そのうえ、ホスト津R.Cのご尽力で、県下会長幹事懇談会とインターシティ・ゼネラル・フォーラムが、かつてない見事な成果を収め、ガバナー公式訪問は、県下全R.Cのご協力によって、順調な日程のうちに終り、岡田ガバナーから過分のお言葉をいただく幸運にも恵まれました。

それもこれも、事ある毎に、親身のお力添えを賜った九鬼・安野・神野3パストガバナーの温かいご庇護によるものです。

いま私は、ポール・ハリスでさえ夢みることのできなかった巨木の木蔭で、ロータリーの善意に感泣し、恵まれ過ぎたこの1年をふりかえって、感謝の思いに胸をあつくしています。ありがとうございました。

二年間の任期を終るに方って

“ロータリーの友” 地区委員

榎 本 喜 三 郎 (名古屋西 R.C.)

◇ 挙げて年次大会に参加しましょう

三六二区・一〇月二二日……高岡市にて

三六〇区・一〇月二八・二九日……名古屋市にて

生物体はそれを構成する細胞の分裂によって成長を続ける。われわれの360地区が358地区と共に7月の新年度から、地区が二つに分割されるのは、ロータリーという有機体の細胞分裂による成長現象に外ならない。分裂によって数を増し新しく生れ来った各地区はまた次の分裂を目指して成長を続けることとなる。有機体の自然の成長発展過程である。

私はこの360地区という有機体の成長が極限に達して正に分裂せんとする直前の2年間に、この地区を代表して、日本のロータリークラブのメンバー37,000余名の全体的な組織の唯一の紐帯である“友”の地区委員に名を連ねた。今その2年目の任期を終るに方って、顧みてまことに冷汗の出る思いである。

“二年間を勤めた”などと口幅ったいことは決していうまい。“大過なく”ともいえない大して為すこともなく過したのだから大過の有り得よう筈はないからである。

とはいえ自分では自分なりの努力もした心算である。地区内のアンケートを取ったり、“ロータリーの友”とROTARIAN誌との内容分析をしたりして委員会等では発表したし、正月号には二回“委員の言葉”を書かせてもらった外、何度か“談話室”にも“友愛の広場”にも登場させてもらった。

だが何せ日本中で2番目に大きく100に近いクラブ、5,000人に近いメンバーを擁する大地区である。これらのクラブを、これらのメンバーを代表して、その意向を委員等を通じて“友”誌上に反映させるが如きはもとより不肖、微力の到底果し得るところではない。

にも拘らず初年度にはガバナー中のガバナーとして目ざましい活躍をされた神野ガバナーの指導を得、2年度にはガバナー就任早々病を得られたが、その不撓不屈の精神力によって、よくこれを克服して、この分裂直前の極限にまで成長していた大地区のガバナーとしての任務を美事に果された岡田ガバナーの、時には悲愴なまでの活動振りに、目の辺りにロータリー奉仕の実践を見、これに励まされて、夢中で今日を迎え、ここに“友”地区委員2年の任期を終ることとなった。

感慨深きものありというもさならである。この2年間の“友”地区委員の履歴は、私のロータリー生活の上に、格別な色彩で飾られた2年間となることを思うと、深い感謝の念が、私の将来のロータリー活動実践への豊かなエネルギー源となることを私は今固く信じていることを告白せずにはいられない。

楽しいロータリー

愛知県尾張分区代理

大 森 喜代三郎 (一宮 R.C.)

分区代理というお役を頂いて何もしないうちに、とうとう1年が経過してしまいました。今でも自分自身が一向に役立たなかった事を心から詫びている心持です。でも、ここはロータリーの有難味でいろいろと御指導を頂いたり御叱りを受けたりでロータリー以外の事で相当に教えて頂ける事が出来ました。やっぱりロータリーはいいな—という感じで心が一杯です。ロータリークラブは渋面を作ったようなむずかしいものでなく、心温まる楽しいものでなければいけないと思います。ある程度の事が出来れば、もう応用といった処ではないかと思ひます。

ロータリーは楽しいものである。そうして人生のいろいろの味あること柄を教えてもらえる場所であると思ひます。ロータリークラブはリクツの場所ではないはず。楽しいクラブでいつまでも明るく続けていける場にと心から願わずにはおられません。1年間ありがとうございました。

格差を縮めましょう

長野県南信地区分区代理

古 村 敏 章 (岡谷 R.C.)

私の属する岡谷ロータリークラブは6月6日岡田ガバナーの公式訪問の砌、良い講評を受けてホットいたしました。あます辰野、諏訪、大町の公式訪問が無事にすめば、それで肩の重荷がおりるわけです。ロータリークラブはチャーターナイトをすませて、始めて固まると同様に、分区代理を勤めて始めてロータリーの姿がわかるといえましょう。関係クラブに対して無能の分区代理でしたが私自身は良い勉強になって、喜んでおります。即ち自分のところが通常のロータリークラブと思っておりましたのに、同じ定款と同じ細則で運営されておりながら、内容は千差万別であることに気がついたことはその一つであります。

芦部天皇とか西沢もん区代理とかいわれるような特に熱心の指導者を持つクラブ、また原享二君のように全員に会長必携を与えて理解を深めることに努めたり、酒井博君のような専任幹事があって、手際よく運行するクラブはすばらしい活動をしております。反面所謂ぬるま湯につかるようなクラブのあることも否めません。

それぞれのクラブの持ち味を育てながら、各クラブの接触を図り、格差の縮まることを望んで止みません。

任期を終るに当って

愛知県三河地区分区代理

中西正雄(岡崎R.C.)

早いもので今年度の分区代理を任ぜられてからすでに一年を経過して今月を以て満了となる。果してよき分区代理の仕事をしおえたか反省すると御恥しい次第である。

だがその間他のクラブに御邪魔する機会に恵まれ役員の方々にも親しく御話合が出来、ために友情を広める結果となり、私自身にとっても得るところ少なくなかったのは望外の幸であった。以前は職業柄もあってホームクラブにのみ出席で100%にやっと達したことが多くそれ以上の成績にはならなかった。ところが今年度は毎月100%以上になって井の中の蛙は大いに見聞を広めた。ガバナーの御手伝のつもりが自分のためにもまたホームクラブのためにもなったことになる。

ガバナーが健康を悪くしてまで重要視された公式訪問だけに分区内のスケジュールには特に心をいためた。にもかかわらずガバナーの御満足を得たことは最も喜ばしい。

公式訪問時に全部御伴すべきであったが果せなかったのは遺憾である。

地区内の行事の内最も重大なるものはインターシティゼネラルホームであるがこれとてもホストクラブ安城R.C. がよく運営されたので所期の目的を達することが出来た。

新設クラブ新城の創立総会に出席したことは光栄であり、分区内兄弟クラブの増加誠に喜ばしい。年度内にチャーターナイトとまでは行かないのは残念だが認承は間近で月末には公式訪問も行なわれる由である。ガバナーも其節スポンサークラブ豊橋北R.C. の好指導と特別代表清水氏の御苦心の結晶を親しく御覧になることと想像する。

豊橋北R.C. の10周年記念式典も印象に残る快事であった。

豊橋南の驚異の出席率は申すに及ばず一色R.C. の甚しい上昇も特筆に値する。

豊橋R.C. と豊田R.C. のインターアクトクラブのよき育成振るも羨しき限りである。

豊川R.C. の国際奉仕また模範とすることが出来よう。

例会でのスピーチのウエイトは大きなものだが田舎クラブ程その選定には苦心するところで何とか解消策としてさしあたり西三河8C(分区内の西半分)でも申合せて、スピーカーのリストを作るべく目下準備中である。それが完成すれば僅かながら置土産となろう。

次年度の当地方分区代理は刈谷の林虎雄さんに内定の由聞くが、御立派な人だけに御就任後の御活動こそ大いに期待するところで、分区内の各クラブの発展と連絡も一段の飛躍するところとなろう。

地区資金について

地区資金取扱担当者

荒川長太郎(名古屋R.C.)

われわれのロータリー年度もあと二旬を残すのみとなりました。この7月1日からは新しいロータリー年度が始まる訳であります。この一年を振り返ってみて本当に有難いと思うことは岡田ガバナーを始め各パストガバナーそれに皆さん方のご助言お力添えにより微力な私が地区資金取扱担当者としての大任を曲りなりにも果してこられたということでもあります。残された新しい年度からのあと一年も私なりに悔いのない活動の年としてゆきたいと願っております。

さて地区資金の取扱担当者としてお願いやら申し上げたいことは会員の増大、クラブの増加も勿論結構なことではありますが、ロータリー本来の精神、姿勢といったものが量的膨脹の蔭になって一部のクラブではややもすれば形式的あるいは事務局まかせになっていないでしょうか。例を地区資金にとってみましても払込みの早いクラブとそうでないクラブとで2ヶ月も開きがあり、然も再々手紙でお払込みをお願いしてなお且つこのような状況であります。

新年度に入れば詳細を直ちにご連絡させて頂きますがその節には事務局まかせでなく払込期限の7月31日までに、地区資金と日本ロータリー連絡委員会基金を7月1日現在の会員数によってお払込み下さるよう新年度の会長幹事さんとなられる方々に紙上をかりて今からお願ひ申し上げておきたいと思ひます。

ご承知のように新年度からは当地区が発展的に360区と361区とに分割されることとなりますが、その折には当地区資金委員会でお預りしている資金及び万国旗など若干の備品類は、これを適切な方法で分けなければならず旧360区の決算ならびに新年度の両地区予算委員会終了後直ちに割譲して頂くことになっております。

なお、新年度の地区資金(半期@600円となる予定)と日本ロータリー連絡委員会基金(半期@50円)のお振込先は次の通り。

第360区(愛知・長野)

東海銀行茶屋町支店

国際ロータリー第360区地区資金委員会

資金取扱担当者 荒川長太郎 口座

事務所 名古屋市中区丸の内三丁目2-26

荒川長太郎合名会社内

第361区(三重・岐阜・石川・富山)

十六銀行本店

国際ロータリー第361区地区資金委員会

資金取扱担当者 川島三代雄 口座

事務所 岐阜市西野町一丁目1

川島土地建物株式会社内

R. I. 第360区5月度出席率一覧表

順位	クラブ名	会員数	%	例会数	前月順位	前月会員数	増減	順位	クラブ名	会員数	%	例会数	前月順位	前月会員数	増減
1	飯田南	31	100.00	4	1	29	+2	49	常滑	30	95.55	3	58	30	0
1	一色	32	100.00	4	1	31	+1	51	砺波	49	95.51	5	50	51	-2
1	岡崎南	41	100.00	3	19	41	0	52	田原	34	95.10	3	80	34	0
1	高岡	55	100.00	4	13	54	+1	53	岐阜長良川	40	95.00	4	42	40	0
1	高岡西	36	100.00	4	1	32	+4	54	諏訪	45	94.81	3	71	45	0
1	豊橋北	68	100.00	5	1	66	+2	55	長野	50	94.80	5	40	50	0
1	豊橋南	28	100.00	5	1	27	+1	56	大垣西	39	94.75	5	30	39	0
8	松本南	51	99.61	5	14	51	0	57	津	65	94.71	3	76	62	+3
9	駒ヶ根	54	99.60	5	1	52	+2	58	美濃	37	94.59	4	24	37	0
9	多治見	65	99.60	4	1	66	-1	59	長野東	36	94.44	4	38	36	0
11	蒲郡	57	99.56	4	22	57	0	平均 94.42%							
12	岐阜西	63	99.37	5	1	64	-1	60	尾西	53	94.37	5	70	57	-4
13	松本	65	99.24	4	1	65	0	61	安城	47	94.33	3	51	47	0
14	犬山	50	99.20	5	1	51	-1	62	魚津	46	94.22	3	75	47	-1
15	桑名	50	99.17	5	1	49	+1	63	金沢東	89	93.73	5	49	90	-1
16	富山南	38	99.12	3	44	38	0	64	飯島	22	93.63	5	84	22	0
17	名古屋北	66	98.99	4	17	66	0	65	珠洲	29	92.57	5	47	29	0
18	一宮北	53	98.74	3	29	53	0	66	大町	32	92.40	4	83	33	-1
19	輕井沢	29	98.62	5	1	29	0	67	稲沢	36	92.36	4	86	36	0
20	各務原	49	98.48	4	45	49	0	67	四日市北	40	92.36	5	64	39	+1
21	碧南	57	98.25	4	32	57	0	69	上野	65	92.31	5	74	65	0
22	名古屋西	108	98.12	4	16	109	-1	70	瀬戸	46	92.22	4	34	46	0
23	伊勢南	25	98.00	4	54	25	0	71	名古屋	194	92.11	5	62	194	0
24	飯田	56	97.69	4	23	55	+1	72	富山	81	92.10	5	77	80	+1
25	岡崎	54	97.64	4	18	54	0	73	中津川	50	92.08	4	41	51	-1
26	辰野	31	97.61	4	52	31	0	74	松任	24	91.67	5	79	24	0
27	鈴鹿	41	97.53	4	15	40	+1	75	上田	51	91.58	4	65	51	0
28	土岐	62	97.42	5	20	62	0	76	名古屋守山	46	91.30	4	66	46	0
29	名古屋東	54	97.41	5	28	55	-1	77	名古屋南	79	91.14	4	69	79	0
30	名古屋港	37	97.37	3	37	39	-2	78	金沢	90	90.75	4	72	91	-1
31	豊川	38	97.22	4	56	38	0	79	多治見西	48	90.63	4	36	48	0
32	豊橋	71	97.14	4	25	71	0	80	瑞浪	46	90.60	3	81	47	-1
33	一宮	69	97.06	4	31	69	0	80	半田	67	90.30	4	73	68	-1
34	江南	34	97.05	4	26	34	0	82	小諸	29	89.64	3	21	29	0
35	津島	56	96.96	3	67	51	+5	83	高山	42	89.63	4	55	42	0
36	豊田	46	96.74	4	63	46	0	84	輪島	35	89.13	5	89	35	0
37	名張	45	96.45	5	26	45	0	85	大垣	59	88.80	4	82	59	0
38	恵那	42	96.42	4	39	43	-1	86	山中	37	88.65	5	91	37	0
39	岐阜南	67	96.24	4	33	66	+1	87	津南	33	88.48	5	78	33	0
40	松阪	70	96.02	4	46	70	0	88	下呂	30	88.33	4	85	30	0
41	西尾	45	95.97	5	61	46	-1	89	七尾	47	86.99	4	94	41	+6
42	刈谷	54	95.86	5	68	53	+1	90	高山西	30	86.67	4	88	29	+1
43	鳥羽	36	95.83	4	53	36	0	91	伊那	45	85.21	4	92	45	0
44	岐阜	83	95.78	3	48	83	0	92	朝日	30	84.16	4	90	30	0
45	金沢西	50	95.75	3	35	42	+8	93	関	29	81.38	5	87	29	0
46	岡谷	46	95.74	5	59	47	-1	94	丸子	28	78.01	4	95	28	0
47	小松	52	95.67	4	57	53	-1	95	戸倉上山田	32	71.20	5	93	32	0
48	四日市	99	95.62	4	43	98	+1	合計 4,775 8,969.71 4,756 +19							
49	伊勢	54	95.55	5	59	55	-1								

◇挙げて年次大会に参加しましょう

三六一区・一〇月二二～二三日……高岡市にて

三六〇区・一〇月二八～二九日……名古屋市にて

岡田ガバナーご苦労さま

直前ガバナー

神 野 太 郎 (豊橋 R.C.)

岡田ガバナー、この一年の間ほんとにご苦労さまでした。持病の再発が屢々おこり肉体的な苦痛を驚くべき精神力で克服して旅をつづけられているあなたのお姿を拝見して、驚嘆と敬服を覚えながら大丈夫だろうか心配したことは一再ならずありました。とうとう、あなたの誠実と責任感が、地区二分割という過渡期の重労働を完遂せしめたのであります。感激と感謝で一杯であります。

しかも、齒に衣をきせぬあなたの直言は、ロータリークラブの体質改善と老化防止のために必ず心あるロータリアンに感銘を与えたものと信じ、将来地区内の各クラブに実を誦ぶものと確信しています。とにかく、歴代のガバナーのうちで最も異色あり、最も筋金のはいったガバナーでした。永く語り草になるエピソードの数々は、古武士を思わせるご風貌とともに、暖かい誠実と信念をしのばせるものであります。

「永い間待望した北陸路第1号のガバナーとして、最も難儀な時期を完了せられましたことに対し、あらためて敬意と感謝を申し上げます。

来るべき年度は、特にご健康にご留意されまして、二地区共同の直前ガバナーとして、新しい地区の歴史の基礎に大いに御力を注いで頂きますようお願い致し、且つ期待するものであります。

岡田ガバナー、ご苦労様でした。有難うございました。

岐 阜 の 栄 光

日本ロータリー史編集委員

遠 藤 健 三 (岐阜 R.C.)

貴金沢 R.C. と岐阜 R.C. は創立、チャーター共に時を同じく全くの兄弟クラブで新年度から発足の 361 区の表裏一体の双壁であります。

愛知、長野、石川、富山、三重、岐阜六県にまたがる 360 区の最終のガバナーとして、中間御病気にも屈折されず良くお勤めになりました。

新年度 7 月からは、愛知、長野とお別れをしてスタートに当り分離のための分解作業、色々と御厄介なことを円満に解決して頂いて感謝に堪えません。

今年度の地区大会は、岡田ガバナー指揮のもとに岐阜で開催され盛會裡に終り参加会員の好感を得たり、地区資金委員の選任を岐阜

R.C. に一任をされたり、また 1970 年は日本のロータリーの 50 周年に当るのでその歴史の編集に不肖遠藤を編集委員に仰せつかり、隔月に東京で開かれる委員会に皆出席、宮脇委員長のリダーで進行中であります。殊に新らしく出発の 361 区の初代ガバナー・ノミネーに岐阜 R.C. 会員山中義一君の推薦の栄を得ました等々万事岡田ガバナーの人徳と良き御指導の賜と心から感銘を致しております。岡田ガバナーこそ後世ロータリー史の一頁を飾られるパストガバナーと信じます。

御好意を深く感謝致します。

どうぞいつ迄も健康で愉快にロータリー発展のために尽されんことを切望して、永久に温顔に接するようお互に長生きをと祈念致します。

岡田さんを弁護して

石川県分代理

吉 田 茂 平 (金沢西 R.C.)

「東奔西走」と、よくつかわれる言葉であるが、100 に近いクラブを抱えて……公式訪問だけでも 3 日に 1 クラブ。この 1 年の岡田ガバナーの足跡は、全くこの表現にあてはまるようである。

岡田さん、ご苦労さまでした。と、心からその労をねぎらいたい。

ここで、金沢からも 1 人ガバナーを出さねば相済まぬといった軽い気持ちで、私もその張本人の 1 人となり、むりやり岡田さんを押し出した次第であるが……、今は岡田さんにまことに申訳ない気持ち一杯である。途中、病気をしておして重い腰をあげられる姿を見て、幾度か、いたいたしい思いをしたことであらうか。あれも、これも岡田さんの責任感と気骨と精神力がここまで来たのである。

それにしても、随分と齒に衣きせぬ毒舌？をまき散らして、異彩なガバナー振りを発揮されたことであらう。ガバナー月信を読んでもハラハラするような忌憚ない論説を続けられて来た。些細にとんちやくしない言動、持ち前の太ッ腹に、面喰った紳士方も多くあったことであらう。

想像しただけで微苦笑を禁じ得ないが、あとには清々しい余韻がただようであらうのも岡田さんの人徳であらうか。

そのかわり、ほめられたら、それはお世辞抜きである。私どものクラブは、いつもボロ糞にいわれつつあるが……。地元の 1 人として、敢えて岡田ガバナーの弁護に併せて、地区全ロータリアン諸兄のご協力にお礼申し上げます。

He Profits Most Who Serves Best

岐阜県分区分代理

坂倉又吉(岐阜R.C.)

われわれが、分区分代理を仰せつかったとき、ガバナーより、大体年2回(ガバナー公式訪問の前後に各1回)それとなく各クラブを訪問するように、とのご命令をうけました。

ところが、わたしのような若い現役級(職業上の)にとっては、これはなかなか大へんなことであることが、やってみてわかりました。しかし、その任務をやっと果たしたこの一年を顧りみて、私がした「暇さえ」をはるかに上回る大きな「役徳」を私は得たことに気付きました。

その第一は、私は私なりに、ロータリーというものを深く掘り下げて考えるようになり、自分なりのロータリー哲学というようなものを持ち得た(現段階における)ことであり、その第二には、県内数百に及ぶ多くの友を、一度に持ち得たことであります。自分でのうもへんですが "He Profits Most Who Serves Best" とはこういうことなのだとの感を、更に深め得たことを感謝しております。

モデレーター決定

Moderator was decided

こんど新しく計画されたリーダーシップ・フォーラム(地区指導者討論会)のモデレーターのための講習会は、来る7月17~19の3日間にわたり東京において開催されることになった。

なお、モデレーターとして第350区ガバナー 岡田正雄君、第360区直前ガバナー 神野太郎君 及び 第375区(韓国釜山)ガバナー Young Sokim 君が任命された。

このフォーラムは「奉仕全部門にわたるロータリーのプログラムを推進し、クラブ会員組織を強化して、ロータリーの指導者を養成する」ために計画され、地区協議会を補足する1日勉強会で、会長、プログラム委員長、国際奉仕委員長、ロータリー情報委員長、職業分類委員長、地区大会計画委員などが参加して行なわれるものである。

インターアクト認証状伝達式

Charter Presentation Ceremony of Inter Act

——石川県立金沢商業高校——

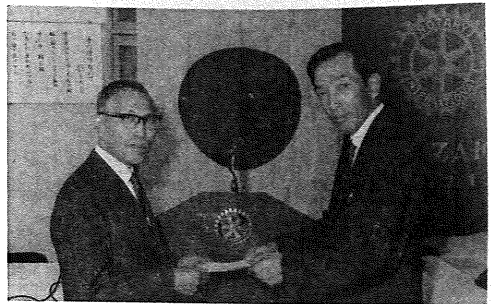
金沢東ロータリークラブのホストにより、去る3月13日創立総会を行なった金沢商業高校インターアクトクラブの認証状伝達式は6月7日、金沢商工会議所において盛大有意義に開催された。

ロータリー財団へ寄付

The Contribution to Rotary Foundation

——重ねて岡崎 R.C. の美挙——

岡崎 R.C. の親睦委員長堀井三平君の母堂 まちさんが3月2日81才の天寿を全うされましたが、こんどその供養のためロータリー財団へ100ドル(36,000円)を寄付されました。岡崎 R.C. では先に大村会長がこうした先例をひらかれて以来二度目の美挙である。



大村会長

堀井三平君

東ヶ崎さんの R. I. 会長確定

Mr. Togasaki was decided President, R.I.

5月22日のフランス・ニュースにおける第58回国際ロータリー大会にて、世界中から集った13,000に及ぶ参加者の拍手裡に、わが東ヶ崎潔氏が1968~69年度の R. I. 会長に選任が確定した。

新城ロータリークラブ承認さる

Shinshiro Rotary Club was approved

愛知県の新城仮 R.C. は、5月24日付をもって、R. I. 本部より加盟承認された。

ガバナー談話室

Governor's Message

◇敬 弔

山田喜代太郎君(中津川 R.C.) 5月24日
高橋 靖君(大町 R.C.) 5月29日
ご逝去を悼み謹みてご冥福を念じます。

◇事務所変更

下呂 R.C. 7月1日より下記の通り変更
岐阜県益田郡萩原町萩原1315

今井醸造合名会社内 Tel 萩原 7

瀬戸 R.C.

新例会場 瀬戸市見付町38の2

瀬戸商工会議所内 Tel 瀬戸 82-3123

新事務所 同 上

お詫びとお礼

この1年、何かと行届きませず申し訳ありません。にも拘わらずいろいろご協力洵に有難うございました。皆さん、ご機嫌よう……さよなら。

岡田ガバナー事務局 菅谷正之 宮川芳子